



INTRODUCTION

「伝統・荘厳・格式」

そこに裏付けされた気品は、決して華やかな装飾ではなく
上質さからくる華やかさを持ち合わせています。

真っ白な暖かい光に包まれたようなイメージを纏い
常に時代の真ん中にありたいと願う。

紡ぎ出すファブリック・デザイン・カラーの一つひとつに、
その想いを込めて。

過去と現在の偶然の出会いにより生み出されるエッセンスが
いつまでも色褪せないスタイルを創造し続けます。